

2022年度保護者による放課後等デイサービス評価集計結果(%表示)

児童発達支援事業所 ぶりんぐ音更

実施期間:2月15日~2月28日

※23名配布 23名回答 回収率100%

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	無回答	実情・改善目標・工夫している点
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	100				新築移転してほぼ1年が経過しました。以前の事業所と比較すれば2.5倍になりました。設置基準は満たしております。
	②	職員の配置数や専門性は適切である	91	9			配置数やスタッフの資格要件は満たしております。専門性を高めるために、より一層事業所内学習会を充実させ、研修会に参加します。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの配置など、バリアフリー化の配慮が適切になされている	83	13	4		スロープは設置され、段差のない構造になっております。ただ、手すりは設置しておりません。必要があれば設置いたします。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されている	100				高い評価をいただき、ありがたく思います。高評価に満足することなく精進を重ねます。
	⑤	活動プログラムが固定化されないよう工夫されている	91	9			個別学習を基本にスキルを学ぶプログラムです。スキルが定着するまでにはある程度の回数が必要です。習得すればステップアップします。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	22	22	57		個別学習を中心にプログラムを組んでおり、家庭での対応によってスキルアップを図っております。特に健常児との交流は実施しておりません。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされた	91	9			まだまだ説明が十分ではないようです。より丁寧な説明に努めます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	96	4			保護者面接、療育後の保護者様への説明を高く評価いただいたものと思います。ただ、100%には達しておりません。より一層の努力に励みます。
	⑨	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われている	96	4			毎利用時の保護者面接を高く評価いただいたものと思います。ただ100%には達しておりません。より充実した内容になるよう努めます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されている	17	39	43		コロナ禍のこともあり保護者様の学習会は開催されていませんでした。ある程度収束したら学習会を開催したいと考えております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	65	35			対応が十分ではないようでした。特に周知の徹底が不十分であったと反省しております。迅速な対応と周知に取り組みます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	91	9			保護者面接での意思の疎通、情報伝達だけでなく、張り紙、会報等の方法も取り入れます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	39	52	9		評価はホームページで公開されております。ホームページを開設していますが、周知されていないようです。保護者様への周知に努めます。
	⑭	個人情報に十分注意している	96	4			前回よりも高い評価をいただきました。100%に近づけるよう一層努力いたします。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	65	30	4		それぞれのマニュアルはすべて策定しています。但し、保護者様への周知が足りませんでした。保護者面接等で周知を図ります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	25	52	13		今年度は7月と1月に避難訓練を実施しましたが、保護者様への周知が足りませんでした。来年度は会報等で周知します。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	74	17	9		現時点での課題を乗り越えるために、時には負荷をかけるプランを設定します。そのことがお子様には負担になることがあるかもしれません。
	⑱	事業所の支援に満足している	91	9			100%の評価をいただくことはできませんでした。問題点を見つけ出し、100%の評価に近づけるよう努力いたします。